

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年12月3日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年12月3日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【建築設備点検長期計画書の紛失について】</p> <p>当社社員が建築設備保守管理に関する規制庁面談において、提示を求められた平成27年度以降の点検長期計画書(承認版)の紛失を確認。</p> <p>原因としては、2020年4月の発電所内組織改編に伴う新事務本館内移転時に、誤って廃棄したものと推定。今後、原因調査および、再発防止対策を検討。</p> <p>点検長期計画書(電子データ)の有無については確認中。</p>	G II	11月26日
2	<p>【コンクリートポンプ車の操作不良について】</p> <p>当社社員がコンクリートポンプ車の月例点検を実施した際、コントローラーでの操作ができないことを確認。</p> <p>機械的な不具合は生じておらず、ブームやアウトリガーの操作および走行も問題ないことを確認。</p> <p>原因としては、コントローラーで操作する際に解除するインターロックが解除できないことより、電気系または計装系の不具合と推定。</p> <p>今後、詳細な不具合調査を行い、修理予定。</p> <p>コンクリートポンプ車は、1~3号機使用済燃料プールの異常時の注水設備として配備されているものであり、他に2台所有していることから異常時対応に問題なし。</p>	G III	11月27日
3	<p>【5号機原子炉建屋床ドレンサンプB系Bポンプの出口逆止弁動作不良について】</p> <p>当社社員が廃棄物処理建屋の中央操作室で監視中、5号機原子炉建屋床ドレンサンプB系Aポンプ(以降、Aポンプ)の汲み上げ時間が通常よりかかっていることに気づき現場を確認したところ、床ドレンサンプB系Bポンプ(以降、Bポンプ)が逆回転していることを確認。</p> <p>そのためBポンプの出口逆止弁を打診したところ、ポンプの逆回転が停止。</p> <p>原因としては、Bポンプの出口逆止弁の動作不良と推定。</p> <p>今後、原因調査および修理予定。</p> <p>Bポンプの出口弁を全閉し、当該逆止弁を隔離したがAポンプでの汲み上げが可能であることから、系統に影響はない。</p>	G III	12月1日
4	<p>【防草シート敷設作業中における給水配管損傷について】</p> <p>協力企業作業員が5・6号機屋外での作業開始前の現場確認時に、防草シートの固定アンカーピンを打ち込んだ場所より水が湧き出していることを確認。</p> <p>水が湧き出している箇所の近傍に敷設されている給水配管に損傷を確認。</p> <p>損傷箇所の上流側にある弁を閉止することで漏水の停止を確認。</p> <p>当該給水はトイレの洗浄等の用水として利用されているが短期間で復旧する見込みのため他設備を使用することとした。</p> <p>今後、原因調査および、再発防止対策を検討。</p>	G III	11月30日